

## 平成29年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団定時評議員会議事録

- 1 開催された日時 平成29年6月16日 午前10時  
開会 午前10時 閉会 午前10時45分
- 2 開催された場所 龍ヶ崎市農業公園豊作村総合交流ターミナル会議室
- 3 評議員総数及び定足数 総数 7名, 定足数 4名
- 4 出席した評議員数 6名  
(出席者名) 岩田 一・塚本 裕・赤石 守・岩井 隆・荒井 宏・大竹洋子  
(欠席者名) 鈴木 功
- 5 出席した理事数 2名  
(出席者名) 糸賀千之副理事長・大竹喜明常務理事
- 6 出席した監事数 1名  
(出席者名) 菅谷正義  
(欠席者名) 関口広行
- 7 提出議案 議案第1号 議事録署名人の選出について  
議案第2号 評議員の選任について  
議案第3号 理事の選任について  
議案第4号 監事の選任について  
議案第5号 平成28年度事業報告及び決算の承認について  
報告事項 平成29年度事業計画及び予算について
- 8 議事の経過及びその結果  
定款に基づき岩田一評議員長が議長となり、定足数の充足の確認の上、議案の審議に移った。

### 議案第1号「議事録署名人の選出について」

審議の結果、出席評議員全員一致で議長一任とし、議長が赤石守評議員と大竹洋子評議員を議事録署名人に指名した。

### 議案第2号「評議員の選任について」

大竹常務理事より、評議員の選任に関する議案説明が行われた。岩田一、塚本裕、鈴木功、赤石守、岩井隆、荒井宏、大竹洋子の評議員7名が本定時評議員会の終結の時をもって任期満了により退任、また、1名欠員であることから、後任評議員8名の選任を願いたい旨を説明し、その候補者は、岩田一、塚本裕、鈴木功、赤石守、岩井隆、大竹雅夫、渡辺芳子、片山裕史である。

審議の結果、各候補者ごとに個別に賛否を諮ったところ、それぞれ選任を出席評議員全員一致で可決した。

評議員（再任）：岩田一、塚本裕、鈴木功、赤石守、岩井隆

（新任）：大竹雅夫、渡辺芳子、片山裕史

### 議案第3号「理事の選任について」

大竹常務理事より、理事の選任に関する議案説明が行われた。中山一生、糸賀千之、大竹喜明、松田高義、三枝秀樹、野口宣二、川村啓子、野口浩の理事8名が本定時評議員会の終結の時をもって任期満了により退任することとなり、後任理事8名の選任を願いたい旨を説明し、その候補者は、中山一生、糸賀千之、大竹喜明、松田高義、野口宣二、川村啓子、木村透、青

木武志である。

審議の結果、各候補者ごとに個別に賛否を諮ったところ、それぞれ選任を出席評議員全員一致で可決した。

理事（再任）：中山一生，糸賀千之，大竹喜明，松田高義，野口宣二，川村啓子  
（新任）：木村透，青木武志

#### 議案第4号「監事の選任について」

大竹常務理事より、監事の選任に関する議案説明が行われた。関口広行，菅谷正義の監事2名が本定時評議員会の終結の時をもって任期満了により退任することとなり、後任監事2名の選任を願いたい旨を説明し、その候補者は、増山清治，菅谷正義である。

審議の結果、各候補者ごとに個別に賛否を諮ったところ、それぞれ選任を出席評議員全員一致で可決した。

監事（再任）：菅谷正義  
（新任）：増山清治

#### 議案第5号「平成28年度事業報告及び決算の承認について」

大竹常務理事より、平成28年度事業報告書及び決算書により議案説明が行われた後、監事により決算監査報告が行われた。

次の質疑応答があった。

（赤石評議員）決算書の正味財産増減計算書の中で、前年度比で大きく減少している地域振興活性化事業収益の2千万円や地方公共団体補助金収益の5百万円の原因について説明願います。

（事務局）地域振興活性化事業収益の減少は、農地の貸借について、これまで当財団を通して貸借していたものを県の公社で行うという新しい仕組みが平成26年度に出来た。これまで当財団で貸借していたものを県との貸借に変更しているの、当財団の取扱いが減少したことによるものです。

（赤石評議員）ということは、経常費用の使用料・賃借料も併せて減少しているということか。

（事務局）併せて減少しています。また、地方公共団体補助金収益の減少については、平成28年度は、龍ヶ崎市から豊作村の運営補助金と農業振興に係る補助金があり、平成27年度については、これに加えて、文化会館と歴史民俗資料館に係る運営補助金があった。平成28年度は、文化会館と歴史民俗資料館は、指定管理料のみで運営することとなったため、その分が減少となっている。

審議の結果、原案のとおり出席評議員全員一致で可決した。

#### 報告事項「平成29年度事業計画及び予算について」

大竹常務理事より、平成29年度事業計画書及び収支予算書により報告が行われた。

次の質疑応答があった。

（塚本評議員）湯ったり館のボイラーが、重油から都市ガスに替わって、ランニングコストは3百万円程度下がったということか。

（事務局）都市ガスに替わって、約1年経過している。それ以前の重油が低価格であったため、この1年間に関しては、ランニングコストは下がっていない。この先、予算的にどの程度変化があるのかは、まだ見えていない。

（塚本評議員）都市ガスに替えたのは、環境等を考慮してということか。公共施設なので、環境について

ての対応ということが大きいと思う。  
原案のとおり報告した。

以上をもって議案の審議等を終了したので、議長は閉会を宣し、解散した。  
以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は記名押印する。

平成29年6月16日

議 長 岩 田 一

議事録署名人 赤 石 守

議事録署名人 大 竹 洋 子

本議事録の作成にかかわる職務を行った者の氏名

公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団  
理事 大 竹 喜 明